

ブータン等8か国の行政官8名が参加 ～第78回全国産業安全衛生大会 2019 in 京都～

開発途上国にて労働安全衛生を担当する行政官8名が、JICA 研修員として来日し、京都で開催される「全国産業安全衛生大会」に参加します。

日本全国から安全衛生の第一線で活躍する約1万人もの参加者が一同に会する本大会への参加は、この研修において、重要なカリキュラムと位置付けられています。

各研修員の各国での労働安全衛生の取り組みについて取材いただくことも可能ですので、この機会に、ぜひ取材・報道をご検討ください。※1,2

なお、取材をいただけます場合は、お手数ですが、下記問い合わせ先まで事前連絡をお願いいたします。

<取材可能な日時、訪問先、研修概要>

日時：**10月23(水) 12:30～13:15**

訪問先：みやこめっせ（京都市左京区岡崎成勝寺町9番地の1）

概要：「全国産業安全衛生大会総合集会」への参加

<研修概要（研修コース名、研修期間等）>

- ・課題別研修「労働安全衛生—制度構築から具体的対策まで—」

（研修員8名、研修期間 2019年10月2日～2019年10月31日）

<参加国>（8ヶ国8名）

インドネシア、カンボジア、サモア、スリランカ、ブータン、モルディブ、モンゴル、ヨルダン

<研修協力機関>

中央労働災害防止協会、（公財）大原記念労働科学研究所

※1 当日は、研修監理員が同行します。取材の際には、必要に応じて、通訳（英語）を行います。

※2 個別取材の申込みを多数いただいた場合は、取材対象人数や時間を制限させていただく場合がございます。

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 東京 人間開発・計画調整課 川津 詩乃 / 須賀 範子

TEL 03-3485-7079

e-mail : Kawazu.Shino.3@jica.go.jp / e-mail : Suga.Noriko@jica.go.jp